

# 1 山形空港の沿革及び主な経過

空港整備計画	年月日	運輸省許可等	運用時間	運航状況	施設整備			備考
					滑走路	安全運航設備	建物	
					昭和17年	旧日本海軍練習用飛行場として開設着手		
戦後	1. 一時米軍が使用 2. 引続き防衛庁の所管となり、第6師団の演習地として使用 3. 演習地7,924千㎡のうち旧滑走路部分を含んだ252千㎡を防衛庁の用途変更を経て国から飛行場用地として無償貸付を受ける。							
第1次 42～45年度	S 37.7.10	航空法第38条の規定による飛行場設置許可申請書を運輸大臣に提出						
	S 37.10.19	神町空港の設置について許可						
	S 37.11.5				工事着手			
	S 39.3.28							山形県神町空港条例公布(S39.4.22施行)
	(3月)				工事完成			
	S 39.4.1							空港管理事務所設置
	S 39.6.8	第3種F級空港として供用開始				1,200m		
	S 39.7.1				山形-東京(全日空)便開設			
S 40.3.15	神町空港を山形空港に改めるための政令公布及び条例等の一部改正							
第2次 46～50年度	S44.3.6							陸上自衛隊第6飛行体神町移駐空港施設使用開始
	S44.4.1		運用時間 8:30～16:30					
	S45					進入角指示灯など照明施設設置		
第2次 46～50年度	S46				YS-11型機就航対策として滑走路嵩上げ拡幅			誘導路、エプロン新設
	S47.11.29					VOR/DME完成		
	S48.5.1				1,500m等の供用開始			
	S48～S49					滑走路灯等の飛行場照明施設設置		
第3次 51～55年度	S51.10.25				ジェット機導入方策として、我が国最初のグルーピング工事完成			
	S51.12.1			山形-東京便にB737型機(ジェット機)就航				
	S54.3.20					LOC/T-DME完成及び進入灯設置		
	S54.5.26			山形-大阪(伊丹)便開設(東亜国内航空)				
	S54.7.24	空港整備法施行令の一部改正による県管理の第2種空港に指定						
	S54.10.8			山形-札幌便開設(東亜国内航空)				
	S55.3.23					RVR完成		
	S55.4.1							山形空港管理事務所を山形空港事務所に改称ターミナル地区及び第6飛行隊施設の西側移転
第4次 56～60年度	S56.4.1				2,000m供用開始			
	S56.9.1					土木施設変更(R/W強度等)供用開始		
	S57.4.23							航空機騒音に係る環境基準の告示(県公害課)
	S58.6.1		運用時間 8:00～19:30 11時間半体制実施					
	S59.7.1					T/WA/Pの変更供用開始	新ターミナルビルオープン	空港総面積変更小型機駐機場運用開始
	S59.9.27					A/P面積変更供用開始		

空港整備計画	年月日	運輸省許可等	運用時間	運航状況	施設整備			備考
					滑走路	安全運航設備	建物	
	S59.12.1					標準式進入灯外照明施設変更供用開始		
第5次 61～2年度	S61.8.1				着陸帯拡幅(300m)供用開始			
	S62.2.12				中型ジェット(B-767型機)対応滑走路強度強化	接地帯灯の供用開始		
	S62.3.15							モニュメント建立「あおぞら」「大気に翔」
	S63.9.10							県警ヘリ用誘導路の供用開始
	S63.12.29					ILS(無線電波による航空機の着陸誘導装置T-DME、GP)供用開始		
	H2.3.8					PAPI供用開始		
第6次 3～7年度	H3.12.31							北側駐車場A完成
	H4.2.20				ターニング'ハット'拡幅供用開始			
	H4.4.2					転回灯新設供用開始		
	H4.4.24			山形ー名古屋便開設(南西航空)				
	H4.7.1							山形新幹線開通
	H4.12.4							大型化学消防車導入
	H5.3.4					旋回灯新設供用開始		
	H5.12.5							連続式摩擦係数測定車導入
	H6.7.1							山形空港開港30周年記念式典
	H7.4.1				山形ー大阪(関西)便開設(日本エアシステム)			
	H7.5.10							山形ー名古屋便日本トランスオーシャン航空から日本航空へ移管
	H8.3.29							救急医療用搬送車導入
第7次 8～14年度	H8.6.2			山形ー福岡便開設(日本エアシステム)				
	H8.9.25				グルーピング補修			
	H8.12.13							滑走路延長閣議決定(2,500m化へ)
	H9.2.14							定期便搭乗者1,000万人達成
	H9.3.25							北側駐車場B完成
	H10.4.1			山形ー福岡便運休				消防防災航空隊発足
	H10.6.1			山形ー函館便開設(6～10月季節運航)(中日エアラインサービス)				
	H13.4.1							山形ー名古屋便日本航空からジェイエアへ移管
	H14.3.29							緑地整備完成「ひこうき公園」
	H14.7.1			山形ー大阪(関西)便運休				
	H14.11.1			山形ー東京便廃止				
H14.12.10					進入灯火改良			
第8次	H15.4.1			山形ー東京便運航再開(日本エアシステム)1往復 山形ー大阪(伊丹)便(2往復→3往復)				山形ー大阪(伊丹)便 日本エアシステムからジェイエアへ移管
	H15.11.7					電源・制御設備更新		
	H15.12.5				オーバーレイ(1,710m)			
	H15.12.25					滑走路灯他改良		
	H16.10.15					滑走路中心線灯一部改良		
	H16.10.27				オーバーレイ(290m)			
	H17.1.31					配光検査機器設置		
	H18.1.10					飛行場灯台・風向灯更新		

空港整備計画	年月日	運輸省許可等	運用時間	運航状況	施設整備			備考
					滑走路	安全運航設備	建物	
	H19.3.15					簡易進入灯更新		
	H19.11.22					ILS(LOC・T-DME)更新		
	H20.12.10					距離灯更新		
	H22.10.31			山形ー札幌便運休 山形ー名古屋便運休				山形ー東京便 日本航空からシェイ エアへ移管
	H23.3.12		運用時間 24時間体制実施 (東日本大震災対応)					
	H23.3.14		運用時間 6:30～22:00 16時間半体制実施 (東日本大震災対応)					
	H23.4.29		運用時間 8:00～19:30 11時間半体制実施					
	H23.12.12					エプロン照明灯 更新		
	H24.5.31					灯火用電源装置の 高質化		
	H26.3.30			山形ー名古屋便 運航(FDA) 山形ー東京便 (1往復→2往復)				
	H26.5.29							空港愛称「おいしい 山形空港」に決定
	H26.6.26							小型機駐機場(改 良)運用開始
	H26.6.29							山形空港開港50周 年記念式典
	H26.9.27～28							山形空港開港50周 年記念フェスティバル 2014開催
	H28.3.17							定期便搭乗者 1,500万人達成
	H28.3.27			山形ー名古屋便 (1往復→2往復)				
	H29.3.26			山形ー札幌(新千 歳)便運航(FDA)				
	H30.2.1							山形空港国際化機 能強化工事完成 (空港ターミナルピ ル改修)
	H30.3.25		運用時間 8:00～20:00 12時間体制実施					
	R5.1.23					灯火監視制御装置 設置		
	R5.1.26					標準式進入灯更新		
	R5.2.27					連鎖式閃光灯更新		
	R5.11.21							愛称「空港除雪隊 トバスンジャー」決 定
	R6.3.6					簡易進入灯更新		